就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~IV)

前年度(令和4年度)			(I)労働					
雇用契約を締結していた全て の利用者における延べ労働時 間	41, 611. 5	時間	雇用契約を締結してい 延べ利用者数	9, 178		利用者の1日の 平均労働時間数	4. 53	日
			(Ⅱ) 生産	活動				
会計期間 (1月~12月) 前々年度 (令和3年度)			,		_			
生産活動収入から経 費を除いた額	22, 776, 958	円	利用者に支払った賃 金総額	41, 879, 516	円	収支	1 9, 102, 558	
前年度 (令和4年度)		_			7			_
生産活動収入から経 費を除いた額	32, 267, 636		利用者に支払った賃金総額	40, 919, 317	円	収支	▲ 8, 651, 681	P
			(皿)多様な	働き方				
前年度(令和4年度)に	おける実績(全体表「(1	[])多様な働	き方」の各項目において「	就業規則等で定めており、前	年度の実績	績がある」と選択した	と場合に実績を記載	
①免許・資格取得、検定の			者を職員として豊				働条件及び服務規	
◎免許・資格取得、検定の			として登用した人		◎在写	宅勤務を行った	人数	<u>ج</u>
に関する制度を活用した <i>。</i> ※取得を進めた免許等:	人数名		1名は雇用継続期間か 1名は前年度末日まで			11 12 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15		
≪⋪⋏団で延めた元計寺			した日 年 月			iした期間: 月 :時間(在宅勤務):	時分~時分	
制度の活用内容:			シルロ			内容:		
		就業	時間: 時 🤅	分~ 時 分				
		職務	内容:					
④フレックスタイム制に	医乙学 単冬 仕	(E) les	寺間勤務に係る労働	冬吐	@⊫±±	差出勤制度に係	る労働各姓	
④フレックスタイム制に1 ◎フレックスタイム制を活用			可剛動物に除る方面 時間勤務に従事した		_	三四動削及に派 圭出勤制度を活		1 4
※実施した期間: 月 日~		※実施	した期間: 月 日~	月日 日	※実施	した期間: 1月	5日~1月5日	
就業時間(コアタイム): 時	分~ 時 分		時間(短時間): 時 夕	}~ 時 分): 時分~ 時 分	
職務内容:		職務	内容:): 11時00分~16時	30分
					地務	内容: 紙の箱	1折り	
⑦有給休暇の時間単位取得			病休暇等の取得に関					
◎時間単位取得を活用した人		◎傷症	妹休暇等を取得した	人数 1 名				
◎計画的付与制度を活用し		Ho 48	1 た中容・ るつ母:	能による白ウ病等				
※取得した制度 有給休暇の	27時間単位取行 与制度			態による自宅療養 日~8月6日の6日間				
取得した期間:9月27日	~9月30日	就業	時間: 自宅療	養のため無し				
取得した期間:9月27日				養のため無し	(※)当	該制度等を活用し	た任意の1名の実績を	記載
取得した期間:9月27日			内容: 自宅療	養のため無し 養のため無し	(※)当	該制度等を活用し	た任意の1名の実績を	記載
取得した期間:9月27日/ 取得日数・時間 1日 5	時間	職務	内容: 自宅療 (Ⅳ) 支担	養のため無し 養のため無し 養力向上	(※)当	該制度等を活用し	た任意の1名の実績を	記載
取得した期間:9月27日/ 取得日数・時間 1日 5	時間	職務	内容: 自宅療 (Ⅳ) 支担	養のため無し 養のため無し 養力向上	(※)当	該制度等を活用し	た任意の1名の実績を	記載
取得した期間:9月27日。 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5時間 おける実績(全体表[(I 部研修会又は内部 研	服務 (2)研練	内容: 自宅療 (IV) 支援 上」の各項目の取組あり。	養のため無し 養のため無し 浸力向上 こた場合に実績を記載 誌等において発表	3視,	寮・実習の実施	又は受け入れ	記載
取得した期間:9月27日- 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している	 おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部 る	職務 V)支援力向 ②研 €	内容: 自宅療: (IV) 支援 上1の各項目の取組あり ま、学会等又は学会 ま、学会等又は学会	養のため無し 養のため無し 養のため無し 浸力向上 した場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において	③視 ◎先進	祭・実習の実施 的事業者の視察・	 又は受け入れ 実習の実施している	記載
取得した期間:9月27日- 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)にあ ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2	おける実績(全体表F(I 部研修会又は内部 る 回/内部 2 回	職務 V)支援力向 ②研信 ◎研信	内容: 自宅療 (IV) 支援 上」の各項目の取組あり。 事、学会等又は学会 事、学会等又は学会 事、学会等又は学会 事、学会等又は学会	養のため無し 養のため無し 浸力向上 こた場合に実績を記載 誌等において発表	③視 類 ◎先進 ◎他の	察・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実	又は受け入れ	記載
取得した期間:9月27日- 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)にあ ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数	 おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部 る	職務 V)支援力向 ②研信 ◎研信	内容: 自宅療 (IV) 支援 上」の各項目の取組あり。 ・学会等又は学会 ・学会等又は学会 をしている回数 ・学会等名	養のため無し 養のため無し 養のため無し 浸力向上 した場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において	③視乳 ◎先進 ◎他の ※先進	祭・実習の実施 的事業者の視察・	 又は受け入れ 実習の実施している	記載
取得した期間:9月27日- 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)にある ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数 うち研修受講者数	おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部 る 回/内部 2 回 9 人 6 人	職務 ②研修 ②研修 発記 ※研修 実施	内容: 自宅療: (IV) 支援 上」の各項目の取組あり。 、学会等又は学会 を、学会等又は学会 をしている回数 、学会等名 日	藤のため無し 藤のため無し 後力向上 こた場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において	③視乳 ②先進 ③他の ※先進 実施	祭・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実 的事業者名	文は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている	記載
取得した期間:9月27日。 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)にある ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名 貼箱製造における 研修講師 服部隆幸様	おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部 の る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援	2 研修 ②研修 ③研修 ※研修 来施 案 場載	内容: 自宅療: (IV) 支援 上Iの各項目の取組あり。 「学会等又は学会 に学会等又は学会 している回数 、学会等名 日 誌等名	養のため無し 養のため無し 養のため無し 浸力向上 した場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において	③視り ②先進 ◎他の ※先進 実施 ※他の	条・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実 的事業者名 日/参加者数	マは受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている	
取得した期間:9月27日。 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)にある ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名 貼箱製造におけ	おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部 の る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援	2 研修 ②研修 ③研修 ※研修 来施 案 場載	内容: 自宅療: (IV) 支援 上」の各項目の取組あり。 、学会等又は学会 を、学会等又は学会 をしている回数 、学会等名 日	藤のため無し 藤のため無し 後力向上 こた場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において	③視り ②先進 ◎他の ※先進 実施 ※他の	条・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実 的事業者名 日/参加者数 事業所名	文は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている	
取得した期間:9月27日。 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象離員数 うち研修受講者数 ※研修名 貼箱製造における 研修講師 服部隆幸様 実施日・受講者数 9 月	おける実績(全体表「(J 部研修会又は内部 る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援	2 研候 ②研修 ③研修 系研修 ※研修 ※ 場載表	内容: 自宅療: (IV) 支援 上Iの各項目の取組あり。 「学会等又は学会 に学会等又は学会 している回数 、学会等名 日 誌等名	藤のため無し 藤のため無し 後力向上 こた場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において	③視類 ◎先進 ◎他の ※先進 ※他の 実施	条・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実 的事業者名 日/参加者数 事業所名	は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日	
取得した期間:9月27日。 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象離員数 うち研修実講者数 ※研修名 貼箱製造におけ、研修講師 服部隆幸様 実施日・受講者数 9 月	おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部の る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援 引 16・2(日 5 人	取 支援力向 ②研係 ③研修 発影修施会就 ※ 等級表表	内容: 自宅療: (IV) 支担 上Jの各項目の取組あり。 ・学会等又は学会 を、学会等又は学会 をしている回数 ・、学会等名 日 テーマ	藤のため無し 藤のため無し 藤のため無し 経力向上 ことた場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において	③視類 ◎先進 ◎他の ※先施 ※他の 実施	家・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数	文は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日	
取得した期間:9月27日~ 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)には ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数 つち研修受講者数 ※研修名 貼箱製造における研修講師 服部隆幸 様 実施日・受講者数 9 月	おける実績(全体表「CI 部研修会又は内部する 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援 月 16・2(日 5 人 の参加 の参加	職務 ②研解 ②研解 ②研解 第一次 等一次 等一次 等一次 等一次 等一次 等一次 等一次 等一次 等一次 等	内容: 自宅療: (IV) 支援 上 Iの各項目の取組あり。 ・ 学会等又は学会 、 学会等名 日 :	養のため無し 養のため無し 養のため無し 満力向上 した場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において 回 月 日	③視り ②先進 ◎先進 ◎性の ※先施 ※他の ※性の ※性の ○ピラア	タ・実習の実施 的事業者の視察: 事業所の視察・実 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの アサポーターを配 メリカーを配 メリカーを配 メリカーターを配 メリカーターを配 メリカーターを配 メリカーターを配 メリカーターを配 メリカーターの	文は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日	
取得した期間:9月27日- 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数 うち研修受講者数 一の一部で名 貼箱製造における 研修部 服部隆幸様 実施日・受講者数 9 月 ②販路拡大の商談会等へ ②販路拡大の商談会等へ 《 ※商談会等名 メッセナゴ	おける実績(全体表「CI 部研修会又は内部の る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援 引 16・2(日 5 人 の参加 の参加回数 2 回	職務 ②研係 ②研係 ②研係 ※要 等 。 ※要 考 。 ※要 考 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	内容: 自宅療: (IV) 支担 上 Iの各項目の取組あり。 事、学会等又は学会 を、学会等又は学会 をしているの数 、学会等名 日 記誌等名 日 元 一マ	養のため無し 養のため無し 満力向上 した場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において 回 月 日	③視乳 ◎ 先他の ※ 失施の ※ 実施の ※ と ※ と ※ と ※ と ※ と ※ と ※ と ※ と	タ・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配 セピアサポーター をピアサポーター を選携している	I 又は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
取得した期間:9月27日。 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)にある ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名 貼箱製造における 研修講師 服部隆幸様 実施日・受講者数 9 月 ②販路拡大の商談会等へる ※商談会等名 メッセナゴ・主催者名 名古屋商工	おける実績(全体表「CI 部研修会又は内部の る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援 引 16・2(日 5 人 の参加 の参加回数 2 回	職務	内容: 自宅療: (IV) 支担 上 Iの各項目の取組あり。 学会等又は学会 学会等又は 学会を している 第一次 学会等名 日 記 等名 日 テーマ	養のため無し 養のため無し 養のため無し とした場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において 回 月 日	③視類 ◎ 先他の ※ 先施の ※ 生他の ※ 生他の ※ 生態を ※ 他の ※ 主施を ※ 主がる。 ※ 記置	条・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実 的事業所名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配 はビアサポーター を講している ・期間 月 日	I 又は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
取得した期間:9月27日。 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外部 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名 貼箱製造における 研修講師 服部隆幸様 実施日・受講者数 9 月 ②販路拡大の商談会等へ ②販路拡大の商談会等へ ② ※商談会等名 メッセナゴ	おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部 る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援 引 16・2(日 5 人 の参加 の参加 の参加回数 2 回 ヤ2022 会議所 1月30日	職務	内容: 自宅療 (IV) 支援 上」の各項目の取組あり 多、学会等又は学会 多、学会等をして会 多、学会等をして会 をして会会 日は等名 日は等名 日は等名 日は等名 日は等名 日は等名 日は等名 日が上げる。 「中価制度を日間を表する。 「中価制度を日間である。」 「中価制度を日間である。」 「中価制度を日間である。」 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度をしている。 「・ 「・ 「・ 「・ 「・ 「・ 「・ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	養のため無し 養のため無し 養のため無し とした場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において 回 月 日	③視り ③生の ③生の ※生の ※性の ③性・ ※性の ③・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	条・実習の実施 的事業者の視察・ 事業所の視察・実 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 アサポーターの配 セピアサポーター をピアサポーター を選携している	I 又は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
取得した期間:9月27日~取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外 ②研修計画に基づいた外 ②研修計画を策定してい ②研修計画を策定してい ②研修資調者数 *研修名 貼箱製造におけ 研修講師 服部隆幸様 実施日・受講者数 9 月 ②販路拡大の商談会等へ ②販路拡大の商談会等へ 、 *商談会等名 メッセナゴ 主催者名 名古屋商工	おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部 る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援 引 16・2(日 5 人 の参加 の参加 の参加回数 2 回 ヤ2022 会議所 1月30日	職務	内容: 自宅療 (IV) 支援 上」の各項目の取組あり 多、学会等又は学会 多、学会等をして会 多、学会等をして会 をして会会 日は等名 日は等名 日は等名 日は等名 日は等名 日は等名 日は等名 日が上げる。 「中価制度を日間を表する。 「中価制度を日間である。」 「中価制度を日間である。」 「中価制度を日間である。」 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度を目している。 「中価制度をしている。 「・ 「・ 「・ 「・ 「・ 「・ 「・ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	養のため無し 養のため無し 養のため無し とした場合に実績を記載 誌等において発表 誌等において 回 月 日 の 月 日 の 2017年4月1日 数 8 名 者 0 名	③視り ③生の ③生の ※生の ※性の ③性・ ※性の ③・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	察・実習の実施 ・ 実習の実施 ・ 事業者の視察・実 ・ 事業所の視察・実 ・ おかまでする。 ・ おかまでは、 ・ はいまでは、 ・ はいまではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなで	I 又は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
取得した期間:9月27日/取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外的 ②研修計画を策定している ②研修計画を策定している ②研修書施回数 外部 2 対象職員数 ※研修名 貼箱製造におけ、研修講師 服部隆幸様 実施日・受講者数 9 月 ②販路拡大の商談会等への ③販路拡大の商談会等への ③販路拡大の商談会等への ●販路拡大の商談会等への 「表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	おける実績(全体表「(1 部研修会又は内部 る 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援 引 16・2(日 5 人 の参加 の参加回数 2 回 ヤ2022 会議所 1月30日 -スでの展示&商談	職務 ②研修所 ②研修所 ※研集学 場義 (多) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	内容: 自宅療: (IV) 支援上の各項目の取組あり。 学会等又は学会をしている等名 日誌等名 日日テーマ	養のため無し 養のため無し 養のため無し 誌今において発表 誌等において 回 月 日 明 日 野猫している 知している 2017年4月1日 数 8 名 者 0 名 方法 研修・面談時	③視り ③生の ③生の ※生の ※性の ③性・ ※性の ③・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	察・実習の実施 ・ 実習の実施 ・ 事業者の視察・実 ・ 事業所の視察・実 ・ おかまでする。 ・ おかまでは、 ・ はいまでは、 ・ はいまではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなで	I 又は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
取得した期間:9月27日/取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外的 ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象職員数 うち研修受講者数 ※研修名 貼箱製造におけ、研修講師 服部隆幸様 実施日・受講者数 9 月 ②販路拡大の商談会等へ ②販路拡大の商談会等へ 《 ◎販路拡大の商談会等へ (◎ 下のでは、	おける実績(全体表「(I 部研修会又は内部のる 回/内部 2 回 9 人 6 人 る品質向上支援 月 16・2(日 5 人 の参加 の参加回数 2 回 ヤ2022 会議所 1月30日 -スでの展示&商談	職務 ②研修所 ②研修所 ※研集学 場義 ※掲表 ③ ③ () () () () () () () () () ()	内容: 自宅療: (IV) 支担 上」の各項目の取組あり、 学会等又は学会 をしている等を により できる できる にまる できる にまる という できる にいる はいます にいる にいる はいます にいる はいまます にいる はいます にいる はいます にいる はいます にいる はいまます にいる	養のため無し 養のため無し 養のため無し 誌今において発表 誌等において 回 月 日 第 世 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	③視り ③生の ③生の ※生の ※性の ③性・ ※性の ③・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	察・実習の実施 ・ 実習の実施 ・ 事業者の視察・実 ・ 事業所の視察・実 ・ おかまでする。 ・ おかまでは、 ・ はいまでは、 ・ はいまではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなで	I 又は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
取得した期間:9月27日 取得日数・時間 1日 5 前年度(令和4年度)に ①研修計画に基づいた外げ ②研修計画を策定している ②研修実施回数 外部 2 対象・職員製造 うち研修会 貼箱製造における 一次を持ち、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次を持ちり、一次をものりにより、一次を持ちりのいりにより、一次を持ちりのいりにより、これりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりにより	おける実績(全体表「CI 部研修会又は内部のる 回/内部 2 回 9 人 6 人 6 人 6 人 6 人 6 人 6 人 7 参加 7 参加 7 参加 7 参加 7 参加 7 参加 7 参加 7 参加 8 である。 7 での 7 での 7 での 7 での 7 での 7 での 7 での 7 での 7 での 7 での 8 で 8 で 8 で 8 で 8 で 8 で 8 で 8 で	職務	内容: 自宅療: (IV) 支援上の各項目の取組あり。 学会等又は学会をしている等名 日誌等名 日野価制度をある 大事評価制度をある 人事評価制度をある 人事評価制度の対対である。 (I)	護のため無し 養のため無し 誌等において発表 誌等において 同 月 日 野猫している 知している 2017年4月1日 数 8 名 名 0 名 方法 研修・面談時	③視り ③生の ③生の ※生の ※性の ③性・ ※性の ③・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	察・実習の実施 ・ 実習の実施 ・ 事業者の視察・実 ・ 事業所の視察・実 ・ おかまでする。 ・ おかまでは、 ・ はいまでは、 ・ はいまではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなで	I 又は受け入れ 実習の実施している 習を受け入れている 月 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	